

論文受理報告書登録システムについて

〔平成29年3月2日〕
学 長 決 定

(趣旨)

1. 論文受理報告書登録システム(以下「本システム」という。)により、本学の研究者等(「筑波大学研究公正規則の対象となる研究者等について(平成29年2月7日研究公正委員会委員長決定)」(以下「委員長決定」という。))に定める研究者等をいう。以下同じ。)が、論文等を発表した場合に、当該論文等に関する情報を登録し、併せて当該論文等に使用したデータを保存する。これにより、研究成果及び研究データの適切な管理・保存の責務を果たし、本学における研究活動及び成果の適正性や正当性の確保に資するものである。

(本システムの目的)

2. 本システムは、前項に則り、研究資料等の適切な保存・管理や研究不正行為を抑止する環境整備の一環として、次の目的のために本学が運営する。
 - (1) 研究者等に研究資料等を一定期間適切に管理・保存させること。
 - (2) 研究者等が研究活動及び成果の適正性や正当性を確保すること。
 - (3) 共同研究における個々の研究者等がそれぞれの役割分担・責任を明確化することを促すこと。
 - (4) 複数の研究者等による研究活動の全容を把握・管理する立場にある代表研究者が研究活動や研究成果を適切に確認することを促すこと。
 - (5) 研究不正行為を抑止すること。

(論文受理報告書登録システム管理者)

3. 本学に、本システムの運営等に関する業務を統括させるため、論文受理報告書登録システム管理者(以下「管理者」という。)を置き、研究を担当する副学長をもって充てる。

(論文受理報告書登録システム担当者)

4. 本システムの管理の業務を処理させるため、本学に、論文受理報告書登録システム担当者を置き、職員のうちから管理者が指名する。

(対象とする論文等)

5. 本システムに情報を登録する対象となる論文等は、査読の有無にかかわらず、研究成果を発表する雑誌論文、会議発表及び図書(以下「論文等」という。)とし、その他任意で登録することができる。

(対象となる研究者等)

6. 本システムに論文等に関する情報を登録する対象者は、研究者等のうち、当該論文等の責任者(責任著者又は連絡著者、筆頭著者などのうちから1名。単著の場合は当該著

者。以下「責任著者等」という。)とする。

ただし、当該論文等に記載した責任著者等の所属が本学以外の機関であった場合でも、登録することができる。なお、「委員長決定」第1項第1号アの「大学教員」以外の研究者等が責任著者等となった場合は、別紙「論文受理報告書登録システム ユーザ登録申請書」に必要事項を記入の上、管理者に申請し、ユーザ登録するものとする。

(登録の時期)

7. 責任著者等は、当該論文等が掲載受理（アクセプト）された場合に、本システムに当該論文等に関する情報を登録するものとする。

(登録する論文等に関する情報)

8. 本システムに登録する論文等に関する情報は、別表に掲げるとおりとする。

(本学の保存義務)

9. 本学は、本システムに登録された論文等に関する情報を当該論文等が公開された日から10年間保存しなければならない。

(登録データの取扱い)

10. 本システムに登録された論文等に関する情報は、研究公正委員会が必要と認めた場合に、研究公正規則に従い開示することができる。

(オリジナルデータの保存について)

11. 責任著者等は、当該論文等に使用したデータの電子データを本システムに保存することができる。

(登録情報の追加・修正、更新)

12. 責任著者等は、登録した論文等に関する情報及び保存した電子データについて、任意に追加・修正ができる。ただし、追加・修正する前のデータは元のまま保存され、追加・修正した日時が記録される。

13. 責任著者等は、登録した論文等に関する情報のうち、研究資料等の保存場所に変更があった場合には、登録情報の更新を行うものとする。

(雑則)

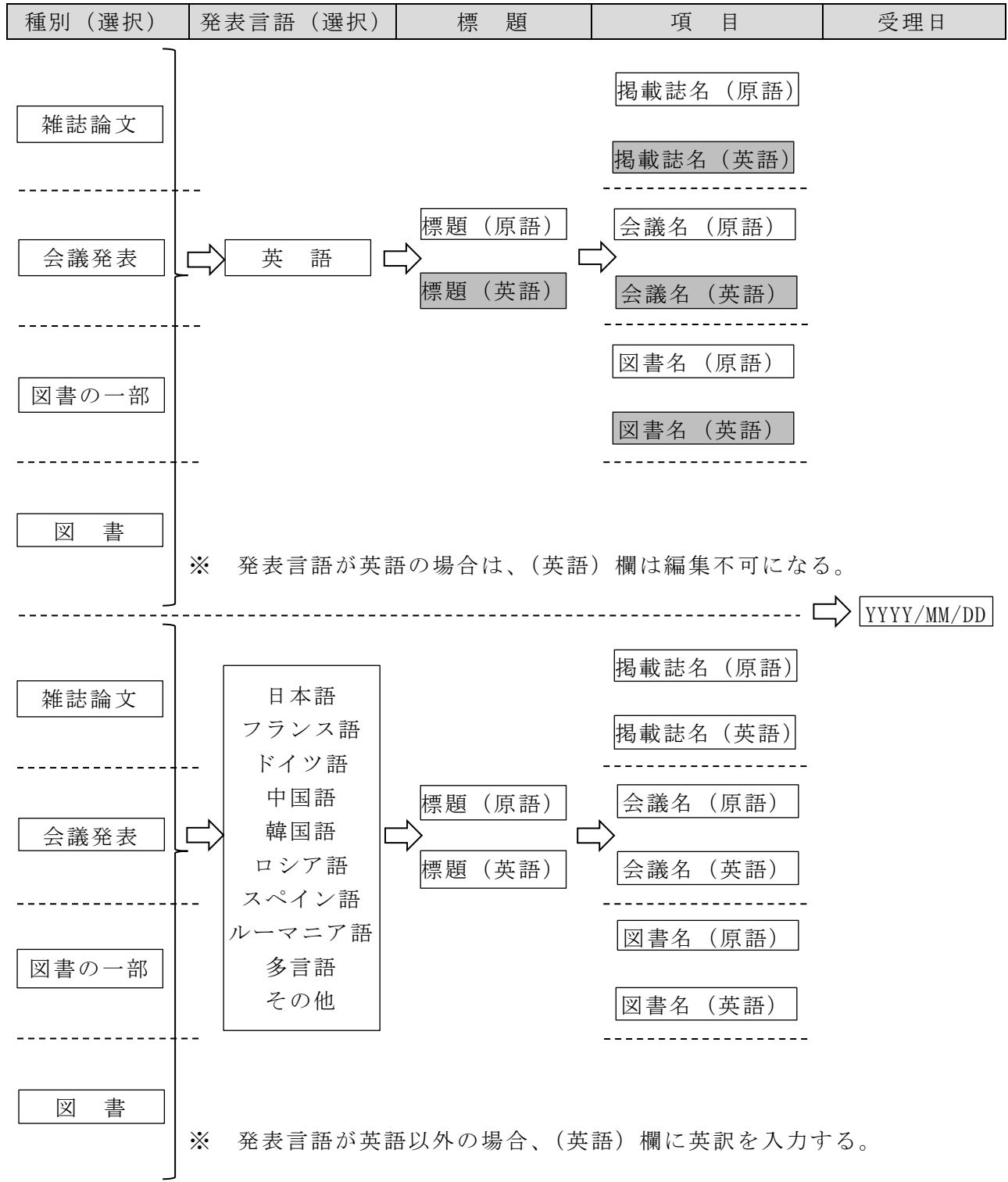
14. この決定に定めるもののほか、本システムの運営等に関し必要な事項は、別に定める。

附 記

この決定は、平成29年4月1日から実施する。

別表（8項関係）

1. 書誌情報部



2. 著者情報部

項 目	責任著者
責任著者名	ログインしたユーザーの氏名が自動表示

3. 貢献情報部

論文への貢献	作成者（自由記述）
研究のデザイン	担当者の氏名などを入力する
実質的な研究遂行	担当者の氏名などを入力する
コンピュータプログラムの作成	担当者の氏名などを入力する
データの解析	担当者の氏名などを入力する
結果等のディスカッション	担当者の氏名などを入力する
論文執筆	担当者の氏名などを入力する

・
 ・
 ・

↑ ↓
項目の追加・削除が可能

その他	担当者の氏名などを入力する
-----	---------------

4. 作成者情報部

データ名称	作成者（自由記述）
図 1	担当者の氏名などを入力する
図 2	担当者の氏名などを入力する

・
 ・
 ・

↑ ↓
項目の追加・削除が可能

Figure. 10	担当者の氏名などを入力する
------------	---------------

※ ここには図 1、表 1、動画 1（Figure 1, Table 1 or Movie 1）などを記入する。以下、図表等ごとに分けて記載する。

図表等の数だけ欄を増やし、全ての図表等の作成者を記入してください。

5. 所在情報部

情報種別（選択）	タイトル	保存場所
実験ノート		建物名・部屋名・保存場所
紙媒体の資料		建物名・部屋名・保存場所
電子データ		建物名・部屋名・保存場所
実験試料		建物名・部屋名・保存場所
標本		建物名・部屋名・保存場所
装置		建物名・部屋名・保存場所

別紙（6項関係）

論文受理報告書登録システム管理者 殿

論文受理報告書登録システム ユーザ登録申請書

私が責任著者等として投稿した（雑誌論文、会議発表、図書）が掲載受理された（accepted）ので、論文受理報告書登録システムに登録するために、ユーザ登録を申請します。

統一認証 I D (13 桁)	
氏 名	
所 属	
職 名	
電 話 番 号	
メー ル ア ド レ ス	